決算説明資料

FY2026
（2025年10月 - 2026年9月）

2026年11月13日

株式会社スプリックス （東証スタンダード 7030）

FY2026 決算説明

SPRIX

目次

1. 会社概要

2. FY2026業績

3. 現況の振り返りと今後の取り組みについて

4. 参考資料

1. 会社概要

MISSIONとVISION

MISSION

教育で人生を新しく。

VISION

教育で世界No.1へ。

ステートメント

教育で人生を新しく。

わたしたちSPRIXは新潟県長岡市で1997年に創業しました。
日本有数の雪深い街ですから、春の訪れは特別です。
暖かな日差しが降り注ぎ、ゆっくりと雪をとかし、草や花が芽吹いていく。
できなかった問題が解けて喜ぶ子どもたちの姿と似ているように感じます。
「できた！」という喜びが、「できた！」までの努力や試行錯誤が、
人を新しいステージへと連れていく。春の訪れのように。
わたしたちは教育によって、世界中の人に、人生の新しい季節を提供したい。
それぞれに違う人に、それぞれの春を実感してもらう手助けをしたい、と考えています。

企業概要

会社名	株式会社スプリックス
設立	1997年1月
代表者	代表取締役社長　常石 博之
所在地	東京本部 東京都渋谷区桜丘町1−1 渋谷サクラステージ SHIBUYAタワー22F 長岡本社 新潟県長岡市東坂之上町2-2-1
資本金	1,454百万円（2026年9月末）
事業内容	学習塾および教育関連事業
連結従業員数	1,632人（2026年9月末）
上場市場	東証スタンダード
決算月	9月

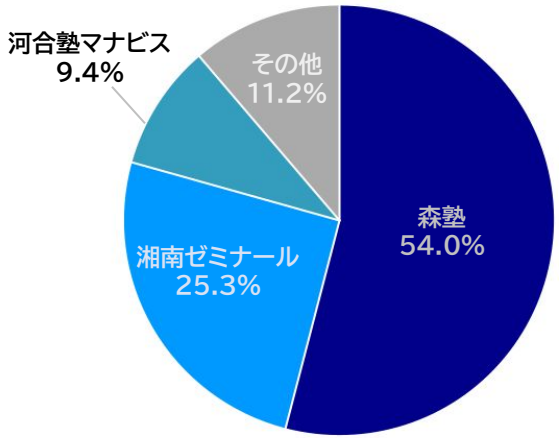
事業概要(事業セグメント)

森塾	小・中・高校生を対象とした、先生1人に生徒2人までの個別指導型の学習塾 中学生・高校生を対象に成績保証制度を導入	森塾
湘南ゼミナール	小・中・高校生を対象とした集団指導型の進学塾 発祥である神奈川県を中心に展開	湘南ゼミナール
河合塾マナビス	現役高校生を対象に映像授業と対人サポートを組み合わせた大学進学塾 フランチャイジーとして事業を展開	河合塾マナビス

その他(教育関連サービス)

自立学習RED	小・中・高校生を対象に教育ITを活用し生徒の 進度にあわせた学習プログラムを提供	自立学習RED
そら塾	小・中・高校生を対象とした先生1人に 生徒2人までのオンライン型個別指導塾	そら塾
テキスト販売等	「フォレスタ」シリーズ、 「フォレスタデータベース」の販売	フォレスタ
PiNKs	社会人を対象としたダンススクールの運営	PiNKs
基礎学力事業	国際基礎学力検定「TOFAS」の開発・運営・販売、 AIタブレットで基礎学力を養成する「DOJO」	TOFAS DOJO SPRIX LEARNING
その他	プログラミング学習サービス「QUREO」の 開発・販売、「プログラミング能力検定」の 開発・運営・販売 等	プロ検 プログラミング能力検定 QUREO プログラミング教室

事業セグメント別売上高構成比
(2026年9月期・連結)



成長戦略の概要

学習塾事業の堅実な成長を土台に、基礎学力事業のマネタイズを本格化



戦略 1

学習塾事業の堅実な成長

仕組み化された
実績ある多店舗展開モデル

戦略 2

基礎学力事業のグローバル展開

実績を型化・横展開し
マネタイズを強化

2. FY2026業績

FY2026 総括



「MISSIONへの体現」へ本格移行

- スプリックス、湘南ゼミナールともに過去最高売上高を更新
- 新規事業も順調に成長し、過去最高営業利益を更新
- 森塾の生徒数・新規開校はともに期初想定通り順調
- 海外の基礎学力事業はエジプトにてマネタイズを実現

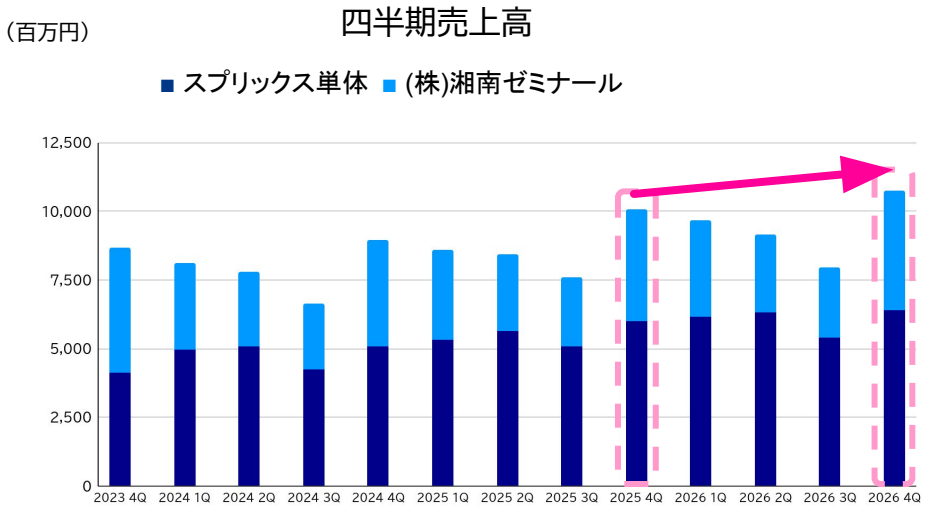
FY2026 決算概要

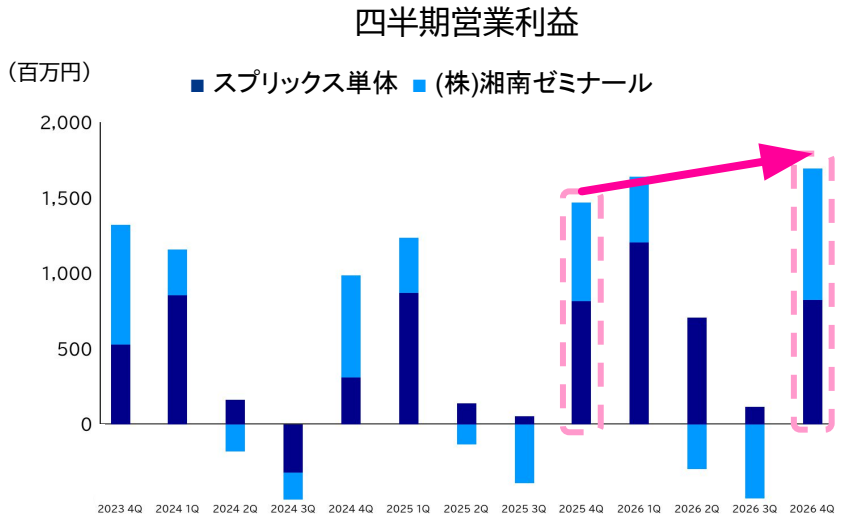
- 売上高　：スプリックス単体は、森塾の生徒数の堅調推移及びTOFAS等海外事業含む新規事業の成長により増収
  ㈱湘南ゼミナールは、湘南ゼミナール、河合塾マナビスともに、生徒数増加等の影響により増収
- 営業利益：スプリックス単体は、増収に加え、新規事業の利益率の改善により大幅増益
  ㈱湘南ゼミナールは、増収により新規開校に伴う先行コストの増加を吸収し、増益

（単位：百万円）	FY2025 （実績）	FY2026 （実績）	増減金額 〈増減率、%〉
売上高	35,127	38,236	+3,109 （+8.9%）
営業利益 （利益率、%）	2,170 （6.2%）	2,991 （7.8%）	+821 （+37.8%）
EBITDA （利益率、%）	3,152 （9.0%）	4,019 （10.5%）	+867 （+27.5%）
親会社に帰属する 純利益 （利益率、%）	1,087 （3.1%）	1,575 （4.1%）	+488 （+44.9%）

FY2026-4Q- 売上高・営業利益の四半期毎の推移

- 売上高　：スプリックス単体は、森塾の生徒数の堅調推移及びTOFAS等海外事業含む新規事業の成長により増収
  ㈱湘南ゼミナールは、湘南ゼミナール、河合塾マナビスともに、生徒数増加等の影響により増収
- 営業利益：スプリックス単体、㈱湘南ゼミナールともに、増収により増益



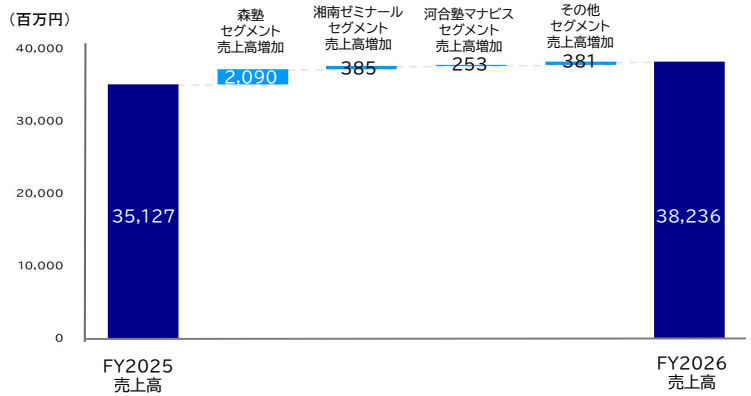


（注）・スプリックス単体と㈱湘南ゼミナールの営業成績を表す連結相殺前の数値。合計値は連結実績とは相違
・2024 1Qから、㈱湘南ゼミナール運営の森塾は、スプリックスが継承

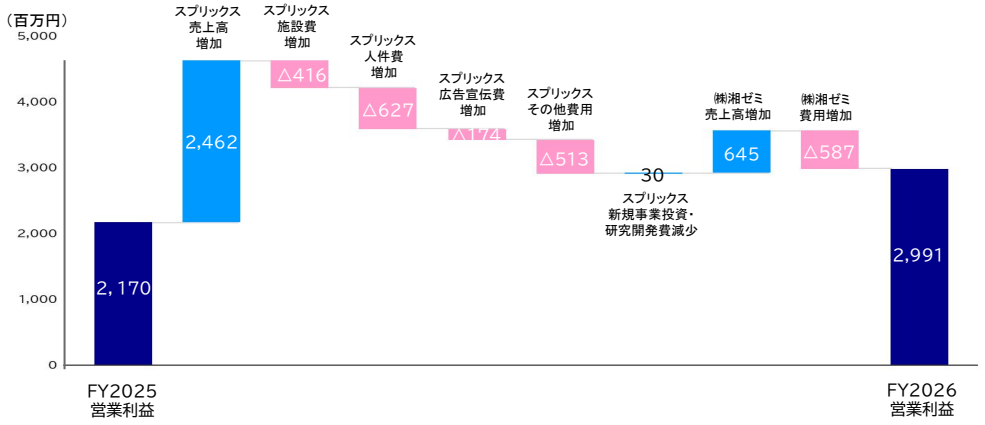
FY2026-4Q累計- 売上高・営業利益の差異分析（前年同期比）

- 森塾セグメントは、生徒数の堅調推移を主因として増収
- 湘南ゼミナールセグメントは、小学生コンテンツの拡充および26年春の堅調な合格実績等により、生徒数が増加し、増収
- 河合塾マナビスセグメントは、KPI管理およびオペレーションの徹底強化により、生徒数が増加し、増収
- その他セグメントは、そら塾事業、PiNKs（旧：東京ダンスヴィレッジ）事業に加え、エジプトTOFAS事業等が増収
- スプリックスは、新規連結子会社コスト増加が発生するも、森塾の生徒数の堅調推移及びTOFAS等海外事業含む新規事業の成長、テキスト印刷関連のコスト見直し等が奏功し増益
- ㈱湘南ゼミナールは、売上高の増加により、新規開校に伴う先行コストの増加を吸収し、増益

売上高差異分析



営業利益差異分析



FY2026 期初予想に対する進捗状況

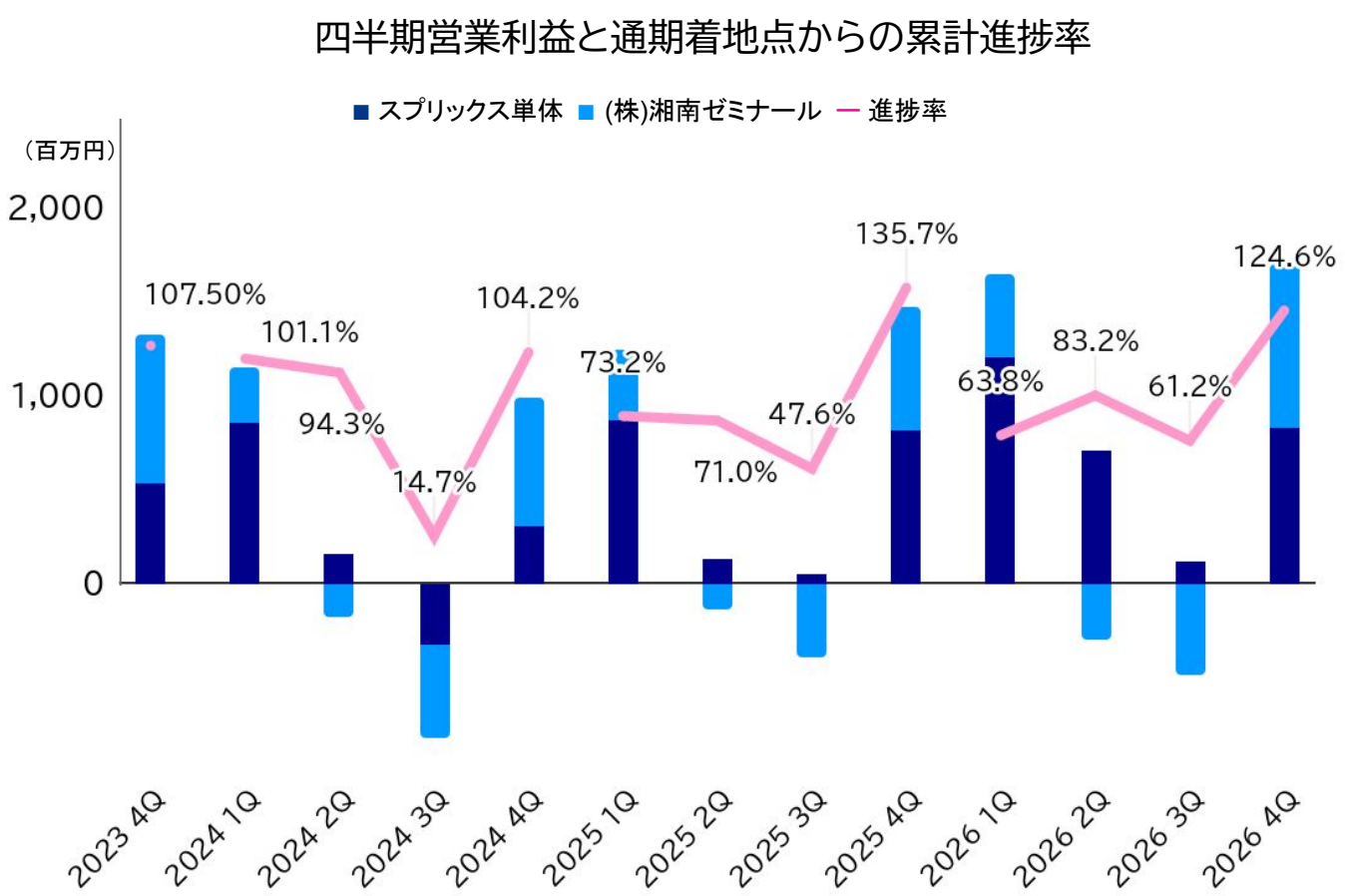
- 各事業が堅調に推移し、売上高は期初予想を達成
- 営業利益は、新規事業の成長（収益化）とテキスト原価を中心としたコスト削減が奏功し収益性が向上。期初予想を大幅に超過

（単位：百万円）	FY2026（予想）	FY2026（実績）	進捗率（%）
売上高	38,000	38,236	100.6%
営業利益（利益率、%）	2,400（6.3%）	2,991（7.8%）	124.6%
EBITDA（利益率、%）	3,500（9.2%）	4,019（10.5%）	114.8%
親会社に帰属する純利益（利益率、%）	1,400（3.7%）	1,575（4.1%）	112.6%

(注)・連結予想は2025年11月13日に開示したものになります

FY2026-4Q- 営業利益(進捗率の季節性)

- 学習塾事業の特性により、当社は1Q(10－12月)、4Q(7－9月)に利益偏重



FY2026 セグメント別業績

（単位：百万円）

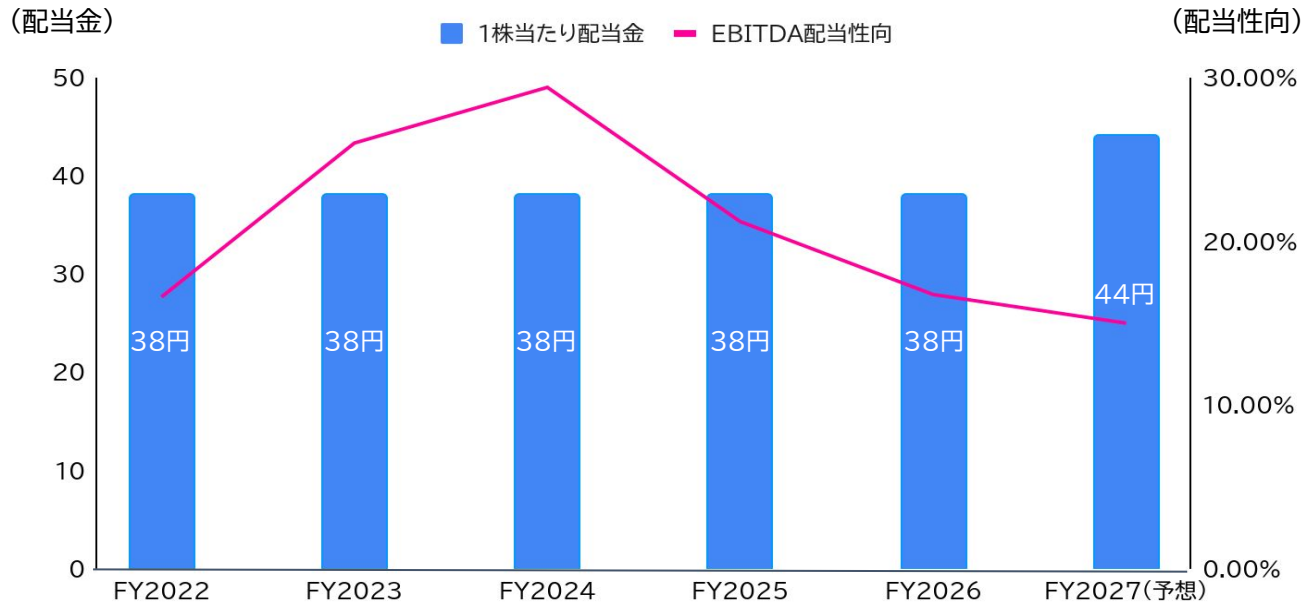
セグメント	売上高	前同比	営業利益	前同比	要因・トピックス
森塾	20,651	+2,090 (+11.3%)	5,577	+797 (+18.7%)	• 新規開校、生徒数の堅調推移により業績は堅調
湘南ゼミナール	9,680	+385 (+4.1%)	718	△21 (△2.9%)	• 小学生のコンテンツ拡充および26年春の合格実績の影響により、生徒数が増加し、増収 • 新規開校に伴う先行コストの増加により減益
河合塾マナビス	3,608	+253 (+7.6%)	488	+89 (+22.4%)	• KPI管理およびオペレーションの徹底強化により、全学年の生徒数が増加し、増収 • 4月に1校開校
その他	4,295	+381 (+10.1%)	△880	+327 (—%)	• そら塾事業、PiNKs（旧：東京ダンスヴィレッジ）事業に加え、エジプトTOFAS事業等により増収 営業損失は大きく減少

セグメント別　生徒数・校舎数の推移（対前年比）

セグメント		FY2025	FY2026	増減数	増減率
森塾	生徒数	61,781	67,002	+5,221	+8.5%
	校舎数	249	268	+19	+7.6%
湘南ゼミナール	生徒数	18,697	19,297	+600	+3.2%
	校舎数	200	203	+3	+1.5%
河合塾マナビス	生徒数	5,492	5,765	+273	+5.0%
	校舎数	51	52	+1	+2.0%

株主還元 - 配当方針

- 引き続き投資フェーズにあるものの、連結EBITDAの15%～20%を目途に、安定的な配当を実施する方針
- FY2026の期末配当は予定通り19円(通年38円)
  EBITDA増益予想に照らし、FY2027の配当は中間22円、期末22円、通年44円に増配予定



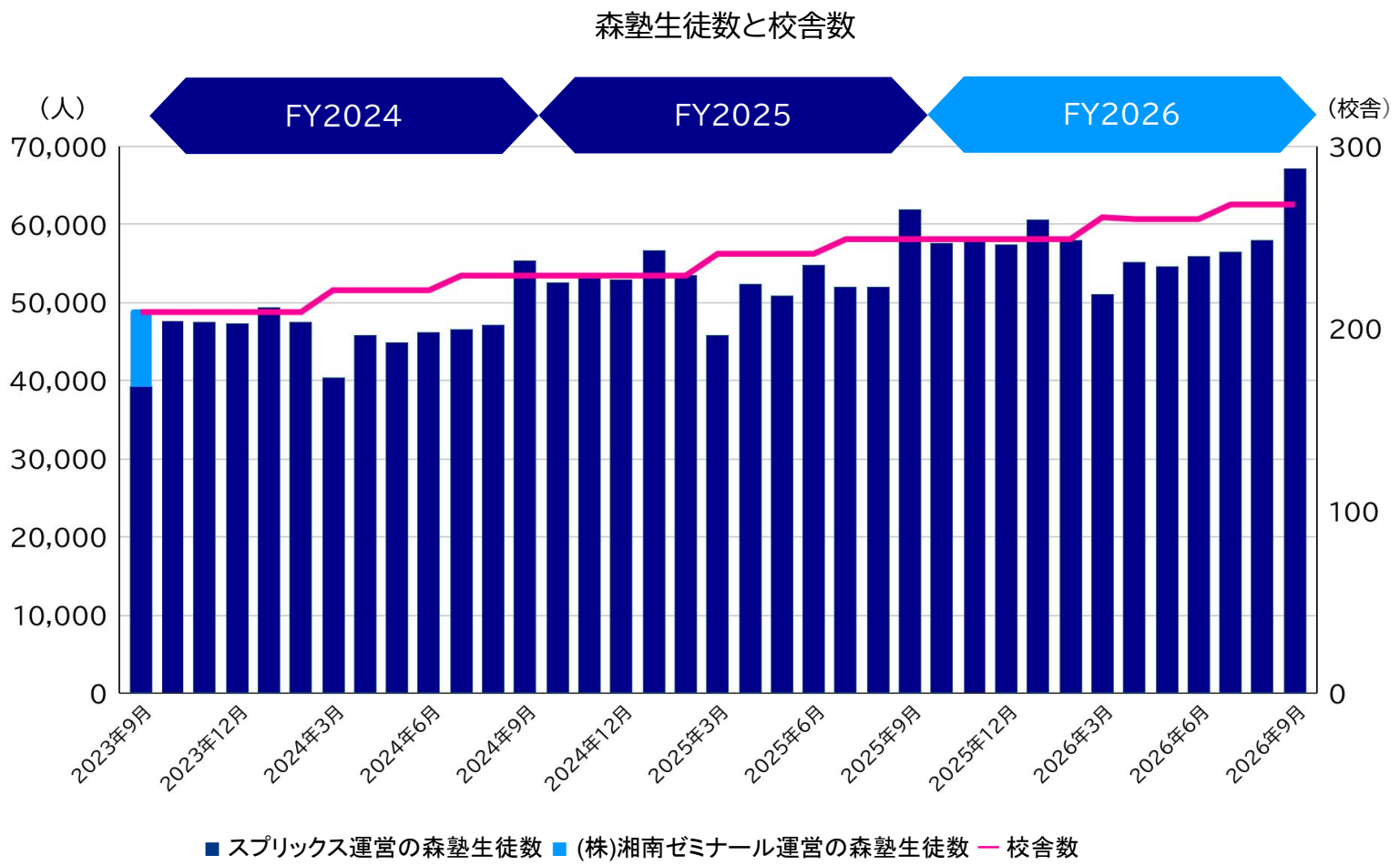
FY2027 - 業績予想

- 売上高　：　スプリックス単体は、森塾の校舎数・生徒数増加に加え、海外事業含む新規事業が牽引し、堅調に増収
  ㈱湘南ゼミナールは、湘南ゼミナールおよび河合塾マナビスの校舎数・生徒数増加に伴い、堅調に増収
- 営業利益：　スプリックス単体は、人件費上昇等コスト増を織り込みつつも国内、海外事業の堅調な推移を見込み、増益
  ㈱湘南ゼミナールは、早慶附属高コースを中心とする拠点拡張費を吸収しつつ安定的に増益

（単位：百万円）	FY2026 （実績）	FY2027 （業績予想）	増減金額 （増減率、%）
売上高	38,236	42,000	+3,764 （+9.8%）
営業利益 （利益率、%）	2,991 （7.8%）	3,800 （9.0%）	+809 （+27.0%）
EBITDA （利益率、%）	4,019 （10.5%）	4,800 （11.4%）	+781 （+19.4%）
親会社に帰属する純利益 （利益率、%）	1,575 （4.1%）	2,300 （5.5%）	+725 （+46.0%）

（参考）森塾の合計生徒数と校舎数

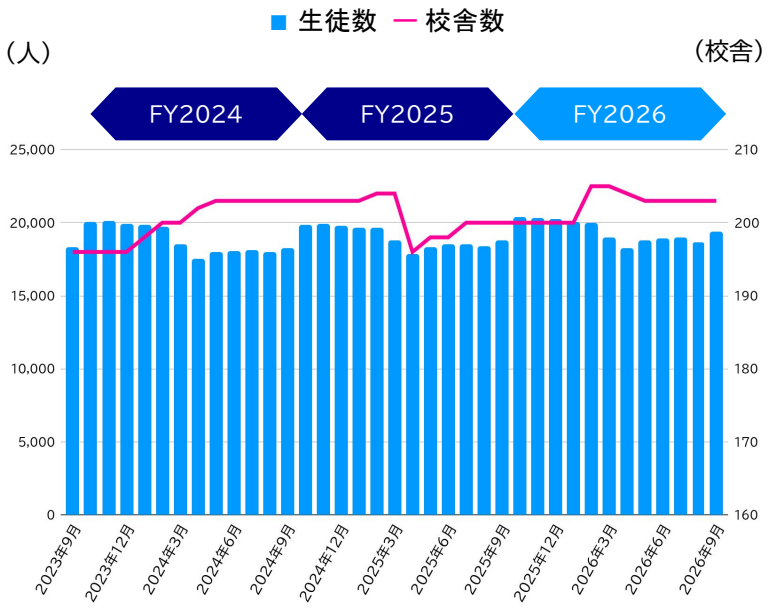
- 授業料の単価アップの影響もほぼなく、引き続き口コミ等により生徒数は増加



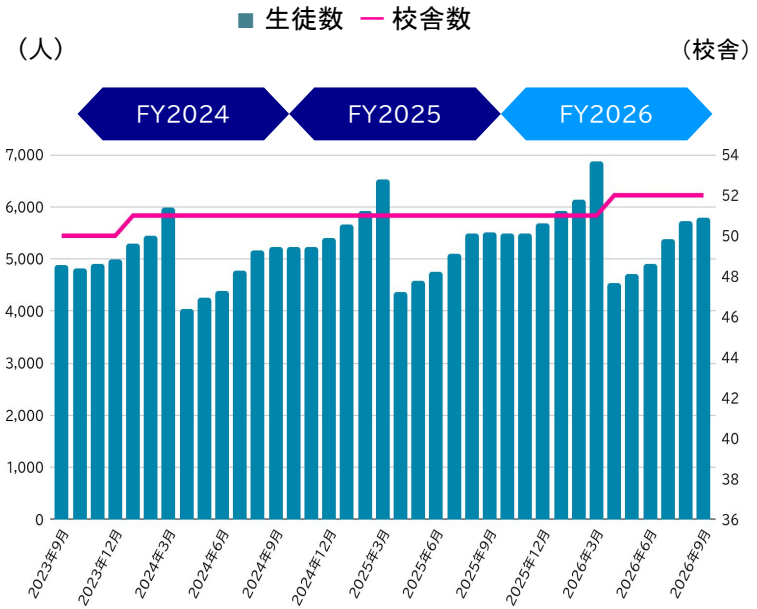
（参考）湘南ゼミナールと河合塾マナビスの生徒数と校舎数

- 湘南ゼミナールはコンテンツ拡充およびマーケティング強化により小中学生の生徒数が増加
  長期的な目線での施策が好調
- 河合塾マナビスはKPI管理およびオペレーションの徹底強化により、生徒数が増加

湘南ゼミナール生徒数と校舎数



河合塾マナビス生徒数と校舎数



FY2026 -4Q- セグメント別トピックス

森塾		2026年7月に8校舎開校。FY2026は20校舎を開校 New! 公式アンバサダーの長浜広奈さんの第2弾タイアップを開始	森塾
湘南ゼミナール		第4四半期末の小学生の生徒数が過去最高を記録 New! 夏期合宿「夏ゼミ」の申込者数が過去最高を記録 New!	湘南ゼミナール
河合塾マナビス		第4四半期末の生徒数が過去最高を記録 New!	河合塾マナビス
その他（教育関連サービス）	自立学習RED	2026年9月末時点で214教室 New!	自立学習RED
	そら塾	Tiktok『放課後アオハル学園』でそら塾の授業の様子を紹介	そら塾
	テキスト販売等	2026年度版フォレスタシリーズの改定を発表	フォレスタ
	PiNKs	2026年6月にブランド名をPiNKsに変更 週末社会人アイドル「WinkU」発足	PiNKs
	基礎学力事業	2026年7月に国際基礎学力検定「TOFAS」等を活用したSTEM教育モデルが文部科学省「EDU-Portニッポン」応援プロジェクトに採択 New! 2026年7月にエジプト教育・技術教育省と「TOFAS Excellence Awards」を開催 New!	TOFAS DOJO SPRIX LEARNING
	その他	株式会社プログラミング総合研究所および株式会社キュレオを完全子会社化 New!	プロ検 プログラミング能力検定 QUREO プログラミング教室

3.現況の振り返りと今後の展望について

現況の振り返りと今後の展望について

3 - ① MISSIONとVISION

② FY2026会社全体での取り組み

③ 森塾

④ 湘南ゼミナール

⑤ TOFAS

① MISSIONとVISION

MISSION

教育で人生を新しく。

VISION

教育で世界No.1へ。

① MISSIONとVISION - MISSIONの体現に向けた戦略

MISSIONの体現に向けて、国内だけでなく海外でも収益基盤を築き、持続可能な事業展開を進めていく



戦略 1

- 高校部の伸長と中学部の堅調な推移により、ターゲットとするミドル層における生徒数・生徒単価は緩やかに増加

学習塾事業の堅実な成長

戦略 2

- 2021年から投資を続けていたTOFASが、マネタイズフェーズへ

TOFASのグローバル展開

② FY2026会社全体での取り組み

株式会社キュレオを100%子会社化

- 大学入学共通テストにおけるプログラミング（情報）の本格導入や公教育領域での需要急増に加え、生成AIをはじめとするテクノロジーの劇的な環境変化に迅速に対応し、さらなるグローバル展開を強力に推し進めるため、教育事業の主体である当社へ事業を一元化・集約
- QUREOの海外諸国への本格導入を迅速に進めていく体制へ



② FY2026会社全体での取り組み

SPRIX受験応援プロジェクト

- 受験生を応援する「SPRIX受験応援プロジェクト」の一環として
  櫻坂46の谷口愛季さん主演、永山耕三氏監修のショートドラマ『アゲコメNOTE』を公開
  ポップスピアニストのハラミちゃん、タレントひまひまさんが公式アンバサダーに就任
- 「学び×エンタメ」をコンセプトにしたスプリックスの公式VTuberグループ『SPRIX学園』
  2期生3名がデビュー





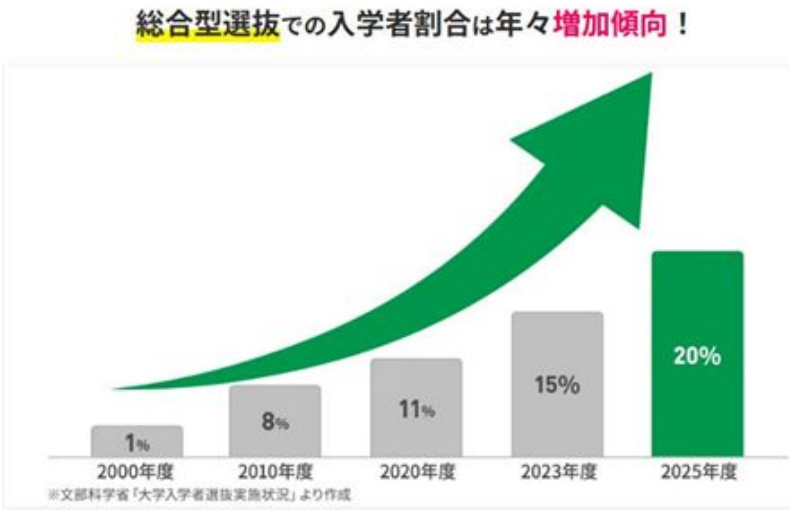




③ 森塾 - 進捗状況の報告

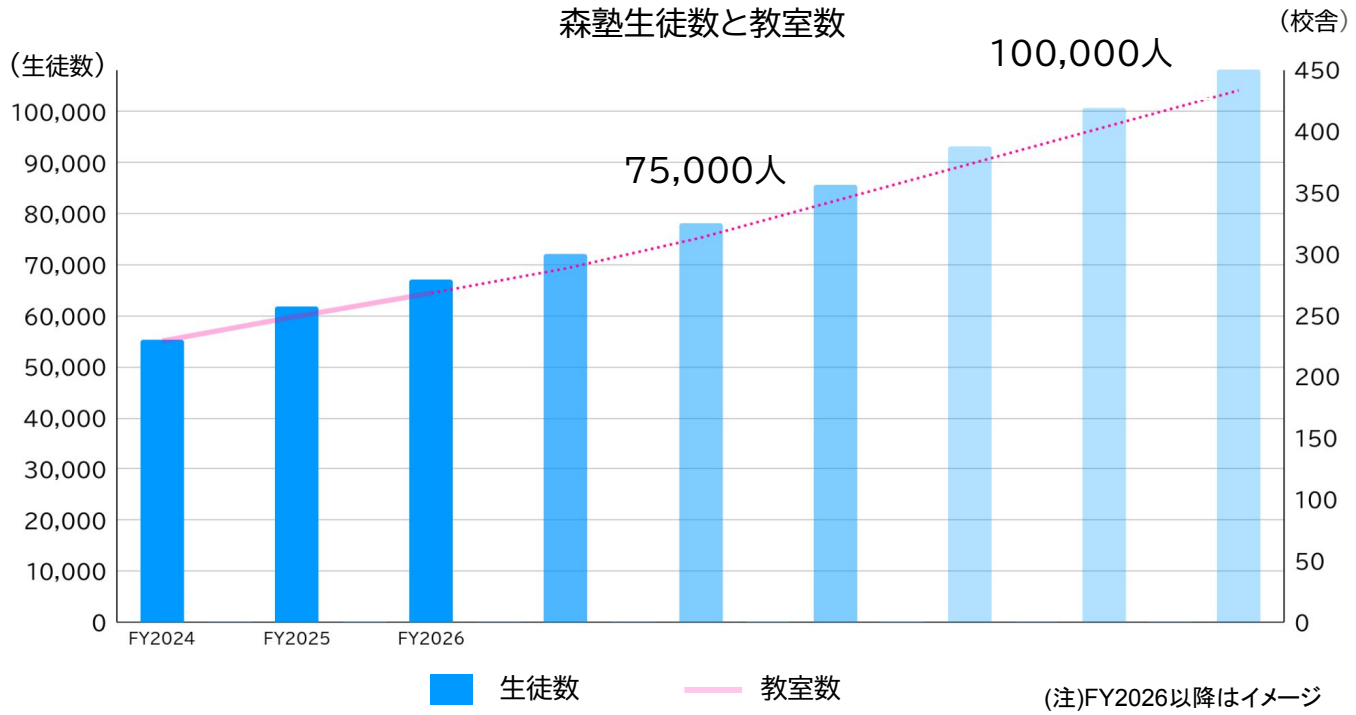
- FY2026は、新たに20校舎を開校
- 森塾のネットワークは10都府県内268校に拡大
- 2026年9月には生徒数65,000人を突破
- 高等部へ本格的に参入を開始
  「SPRIX総合型対策」、「フォレスタ小論文」を用いて大学合格を目指す





③ 森塾 - 今後の取り組み

- 関西圏を含め年間20校舎以上の開校ペースで展開予定
  大阪府以外の都道府県への開校を検討中
- 高校生向けの成績保証や「SPRIX総合型対策」「フォレスタ小論文」により、
  今後内部生だけでなく外部生の高校生増加を見込み、生徒数75,000人を目指す
- 高校生の増加による校舎あたり生徒数増加、授業料単価上昇等を見込む



④ 湘南ゼミナール － 進捗状況の報告

- 足元では生徒数が前年を上回り、計画通りの堅調な推移
- トップ校合格に向けた小学生戦略を強化し、小学生のコンテンツを拡充。特に全校舎実施の英検3級®合格講座が好評で生徒数に寄与
- スプリックスグループとのシナジーにより導入された「合格逆算カリキュラム」の効果によりハイレベル集団指導の教務力向上とオペレーションの平準化・仕組み化が進み、生徒の学力向上が成績向上・合格実績として顕在化
  最重点校である横浜翠嵐・大宮・県立船橋すべてで合格者数が前年を上回り、首都圏公立トップ校の合格者数は前年1,038名から1,105名、難関国公私立校は前年1,866名から2,014名へと躍進
- 「高校無償化」の拡大に伴い、2025年7月に新設した早慶附属高コースは2026年9月現在9校舎に拡大



湘南ゼミナール



学ぶをたのしむ天才へ。 RINGO JUKU

English Square

キュレオ QUREO プログラミング教室

グリムスクール

EIKEN 2024-2026 PLATINUM PARTNER

④ 湘南ゼミナール － 今後の取り組み

- 主力の小中部は、小学生戦略を強化するとともに、合格逆算カリキュラムに基づく教務指導を徹底する
  さらに、「楽しく通える」仕組みの導入と運用の徹底を通じて継続率を一層高め、生徒数の増加につなげる
- 早慶附属高コースは、東京エリアを中心に年間10教室のペースで開校を進め、校舎網の拡大を通じて、認知度の向上ならびに中期的な合格実績の伸長を図る
  なお、小学生を中心に募集するモデルのため、合格実績への反映には数年を要する

小中学生の生徒数伸長

トップ校の合格実績の継続的伸長

早慶附属高コースの開校

⑤ TOFAS - 概要(1)


MEASURE TO EMPOWER STUDENTS
学ぶ力を測って伸ばす
TOFAS
世界 No.1 の国際基礎学力検定

⑤ TOFAS - 概要(1)

わたしたちは「教育の 1 メートル」をつくります。
教育の分野には、基礎学力を測る世界共通の単位がなかったからです。
単位とは基準。あれば目標を定めやすくなります。
100 メートルの世界記録のような明快な基準があることで、アスリートが努力できるように。
わたしたちがつくる単位は、ただ計測するためのものではありません。
子どもたちが世界のどこにいても自分の現在位置を知り、つぎの目標が生まれる単位。
教師が学力を国際的に比較でき、教育方法を最適化する手助けになる単位です。
世界中の子どもたちが基礎学力を伸ばし、人生の選択肢をより多く持てるようにする。
国際基礎学力検定 TOFAS (Test Of Fundamental Academic Skills) はそのためにあります。

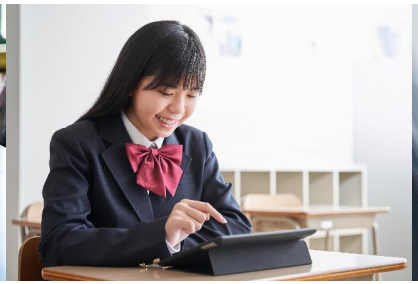
世界 No.1 の国際基礎学力検定

TOFAS

⑤ TOFAS - 概要(1)

TOFAS

- 科目は「計算」「英単語」「漢字・語い」「プログラミング」
- PC・タブレット・スマホ、いずれかからWebサイトへアクセスし受験
- 小学校低学年～中学校を目安に6つのレベルを用意



1 基礎に特化し
学力を「評価する」

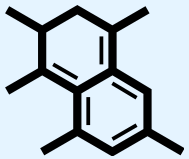
2 基礎学力定着に必要な
「のびしろ」が分かる

3 世界規模で基礎学力の
「比較」ができる

⑤ TOFAS - 概要(2)

- 世界共通での基礎学力検定がなく、TOFASを国際的な検定にすることで世界中の人達へ貢献できるという想いから世界中へ向けて展開中

基礎学力の国際的なモノサシ

	英語	TOEFL CEFR
	学習到達度	PISA
	数学、理科	TIMSS
	基礎学力	?

学習塾事業とのシナジー

- 基礎学力を通じた塾の潜在顧客へのアクセス
- 塾生による基礎学力向上ニーズ


基礎学力事業

森塾　湘南ゼミナール　自立学習RED　そら塾

⑤ TOFASについて – グローバルマネタイズのステップ

TOFASのファネル構造

ファネル1

母集団形成

無償受験による受験者数の獲得

- 無償のTOFAS(評価)とSPL(学習)のサイクルで継続的な利用が見込まれる



ファネル2

マネタイズ

有償サーティフィケートモデルを展開

- 巨大な母集団をテコに、有償の合格証発行とSPLの有償化
- [受験者数]×[合格率]×[購入率]で収益を確保する



ファネル3

展開深度

単価向上と生涯価値(LTV)の最大化

- 単発から継続利用モデルへ
  - ①受験頻度アップ
  - ②多科目展開
  - ③受験学年の拡充

⑤ TOFASについて – 国際機関との連携による導入促進

国際機関との連携で、国家レベルの教育インフラ向上に貢献

評価と改善を繰り返し
教育の質を向上する

TOFAS　SPRIX LEARNING

[カイゼン]
サイクル

教員への研修・カリキュラム改革

国際機関



新興国で直面する問題


教師の質



教材不足


通信環境


端末不足

⑤ TOFAS – エジプトでの進捗

エジプト教育・技術教育省と「TOFAS Excellence Awards」を開催

- エジプト・アラブ共和国教育・技術教育省との共催により、全国の高校1年生約100万人を対象としたICT・AI・プログラミング教育カリキュラムの成績優秀者を表彰するイベント「TOFAS Excellence Awards」をエジプト・カイロで開催
- エジプト政府の正式な承認を経た国家レベルの教育改革プロジェクトとして位置づけられており、初年度には、約100万人の高校1年生を対象に開始



⑤ TOFAS – 今後の取組について

エジプトモデルのMENA周辺国への展開



⑤ TOFAS – 各国での展開状況

エジプト



- FY2026より、算数・理科などの主要科目における教科書制作に加え、全国の高校を対象としたAI・プログラミング教育カリキュラムの導入及びTOFAS合格証の販売を開始
- FY2027は、AI・プログラミング教育の対象を職業学校にも拡大するとともに、金融リテラシーなど新たな科目の教育コンテンツを提供し、事業領域のさらなる拡大を図る

モロッコ



- カサブランカ、アガディールなどにおいて、教育省・労働省などの関係機関とのMOUを締結。今後、算数・プログラミング分野を中心に、TOFAS及びSPRIX LEARNINGのパイロット導入を推進
- 私立学校向けの営業活動も強化しており、一部の学校では有償導入が決定。政府機関との連携による大規模展開と、私立学校向けの収益化を並行して進める

フィリピン



- TOFAS合格証の販売も開始し、一定の購入ニーズを確認。今後は販売施策の改善を通じて、合格証の購入率向上と収益拡大を図る
- 教育省に対しては、算数の学力向上を目的としたSPRIX LEARNINGの有償導入を提案しており、TOFASによる学力評価から学習改善へと事業領域の拡大を目指す

ベトナム



- ハノイ工科大学と連携し、小中高生を対象としたTOFASコンテストを開催。約1万人の生徒が参加し、TOFASの認知拡大と普及を推進
- フンエン省などの地方政府ともTOFAS導入に向けた協議を進めており、今後は政府・教育行政機関向け（BtoG）の事業展開を積極化する方針

ブラジル



ペルー



- ブラジルのパラナ州及びペルーのリマにおいて、現地の教育行政機関と連携し、数十万人規模の生徒を対象にTOFAS及び算数・プログラミング分野の学習ツールの試験導入を推進
- 今後は、パイロット導入を通じて教育効果や運用面での検証を進め、本格導入及び有償展開につなげる方針

4. 参考資料

SPRIX

事業紹介 – 自立学習RED

自立学習RED

- AIタブレット教材を使用した学習塾
- 「自分から勉強をする力」を育てる個別指導
- 正社員講師×独自開発のAIタブレットを用い、子どもたち一人ひとりに合った学習カリキュラムを提供
- 教育サービスでは史上初の「日本サービス大賞 経済産業大臣賞」を受賞
  「未来の教室」にも採択
- 2026年9月時点で214教室。自営教室は6教室のみでFC展開が大部分を占める





事業紹介 – オンライン学習塾　そら塾

そら塾

- オンラインで授業を行う学習塾。自宅で授業を受講可能
- 小・中・高校生が対象。先生1人に生徒2人までの個別指導
- 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い発案され、以降堅実に成長している事業
- 校舎が存在しないため、先生や生徒が集まりにくい地域にお住まいの方々へも当社サービスを届けることが可能に
- 「送迎が必要ない」、「低価格」「部活や習い事と両立しやすい」などのアンケート回答が多数





事業紹介 – 生涯教育　PiNKs

PiNKs

- 初心者歓迎の社会人向けダンススクール
- 対象者は20～30代の女性限定
- 2025年6月から新ジャンル“ダンス＆ボーカル”クラス開講
- 仕事を続けながら活動できる週末社会人アイドル「WinkU」発足
  生徒の中からオーディションで選抜されたメンバーで構成
- 教室は渋谷駅・新宿駅・池袋駅から歩いて1分





事業紹介 – プログラミング　㈱プログラミング総合研究所

プログラミング総合研究所　プロ検 プログラミング能力検定

- 能力測定コンテンツは当社子会社の株式会社プログラミング総合研究所が開発する「プログラミング能力検定」
- 全国3,000を超える会場での実施、受験者数は国内No1
- プログラミングの学習・教授・評価のための共通参照枠「Common Framework of Reference for Programming Skills(CFRP)」に完全準拠
- 大学入試共通テスト「情報Ⅰ」の試験範囲をカバー
- 全国300以上の大学にて入試の加点対象や参考資格として活用





事業紹介 – プログラミング　QUREOプログラミング教室

- AI時代に必要なプログラミングの学習・測定事業
- 学習コンテンツは当社100%出資の株式会社キュレオが展開している「QUREOプログラミング教室」を提供
- 2019年4月より全国各地への展開を開始し、わずか1年半で全国47都道府県に1,900教室以上が利用。2026年9月末時点で3,300教室を突破
- 大学入試の必須科目化や2030年次期学習指導要領改訂に伴い、幅広い層のプログラミング能力の向上ニーズを捉え、今後さらなる拡大が見込まれる



事業紹介 – 教育基盤事業

基礎学力測定・学習コンテンツのほか、教育機関向けのコンテンツを提供

学校の先生の業務負担（授業の準備、テスト作成・採点）軽減や、テスト結果の還元により、各生徒への効率的・効果的な指導が可能に

TOFAS　SPRIX LEARNING

- 学校現場における教育DX対応
  国内各自治体・学校に対して、「TOFAS」「SPRIX LEARNING」のシステム・ノウハウをベースにしたコンテンツを提供
  文部科学省「サキドリ研究校」事業採択校への導入、山形県データ利活用事業への採択等

授業準備ネット by SPRIX

- 「授業準備ネット」・・・「先生方の授業準備を効率化したい」という想いからサービスを開始した、日本最大級の教師向け情報共有プラットフォーム
- 『令和6年度 文部科学省「日本型教育の海外展開（EDU-Portニッポン）」応援プロジェクト』に採択

SPRIX 情報Ⅰパッケージ

- 「SPRIX　情報Iパッケージ」・・・高等学校の「情報Ⅰ」に対応
- 進行ナビ・授業ガイド・教員用ショート動画等、授業準備をサポート

事業紹介 – 中国語・日本語教育事業　深圳大学東京校　㈱和陽日本語学院

深圳大学 東京校
SHENZHEN UNIVERSITY TOKYO COLLEGE

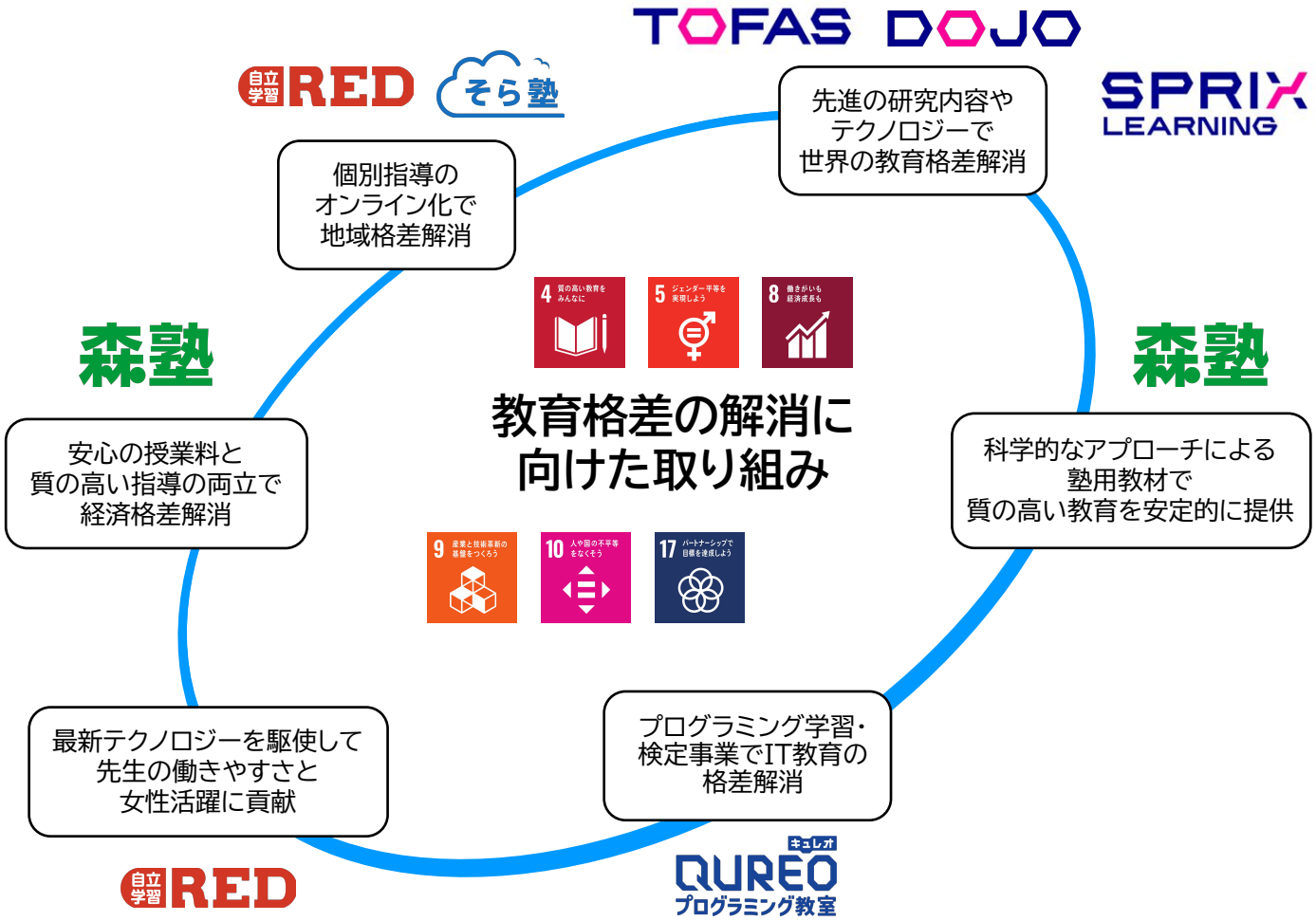
- 本校は「中国のシリコンバレー」と呼ばれる深圳の有名総合大学である深圳大学の東京校
- 文部科学大臣より指定された外国大学日本校。卒業生は、日本の大学院の入学資格、日本の大学との単位互換等、日本の大学の卒業生と同等の資格が認められている
- 毎月大手企業を招いて就職サロンを実施。過去、豊田通商㈱やコクヨ㈱などが来校し会社説明会を実施
- 深圳大学は世界大学ランキングの権威であるU.S.NewsやTHE（Times Higher Education）などの世界大学ランキングにおいて高い順位に位置しており、2025年U.S.Newsランキングでは世界156位（前年比31位アップ）と、日本トップ私立大学に比べ、非常に高い順位であり世界トップクラスの大学として認められている
- 今後はビジネス中国語学部だけでなく、MBAなどの大学院設置も検討中

和陽
WAYO JAPANESE LANGUAGE SCHOOL

- 当社子会社の株式会社和陽日本語学院が運営
- 定員は310名。在留管理が特に優秀な学校として、適正校クラス1に認定
- 中国人留学生が90%以上を占め、有名大学への進学実績が多い
  毎年、数十の有名大学、専門学校を招いて自主開催による進学説明会を実施

SPRIXが考えるサステナビリティ①

ESGのS（社会）の分野に重点的に取り組む



SPRIXが考えるサステナビリティ②

人的資本投資はビジネスモデルの要

- 「教務の仕組み化」で、講師の採用・育成・定着の負担を軽減
- 「やりがい」「コミュニケーション力」を重視することで講師の採用枠を広げる
- 「個別指導で業界シェアNo.1になる」「塾業界をあこがれの職業にする」ことでさらなる人材獲得を見込む



（参考資料）データで見るSPRIX（FY2026末現在）



創業29年



従業員
1,632人



10のブランドで
No.1*



森塾生徒数/校舎
250人



森塾
撤退校舎なし



年間改善提案の数
90,000件*



研究開発費
11億円(FY2026)



売上高
382億円(FY2026)



EBITDA
40億円(FY2026)

＊当社グループ調べ

データで見るSPRIX（ファクトシート）

（単位:百万円）	FY2021（連結）	FY2022（連結）	FY2023（連結）	FY2024（連結）	FY2025（連結）	FY2026（連結）
売上高	25,901	29,352	30,360	31,860	35,127	38,236
営業利益	2,437	2,778	1,318	1,093	2,170	2,991
EBITDA	3,385	3,938	2,521	2,249	3,152	4,019
総資産	19,277	19,574	20,143	20,448	22,485	23,628
純資産	8,864	9,774	9,706	9,562	9,981	10,915
現金及び現金同等物の期末残高	6,163	5,935	6,007	5,359	6,460	7,273
自己資本比率(%)	45.9	49.8	48.0	46.5	44.2	46.0
売上高営業利益率(%)	9.4	9.5	4.3	3.4	6.2	7.8
EBITDAマージン比率(%)	13.0	13.4	8.3	7.1	9.0	10.5

国内グループ会社概要

教育で人生を新しく。
SPRIX

株式会社スプリックス
個別指導型学習塾、テキスト販売、
基礎学力検定TOFAS運営など

- 小・中・高校生が対象の個別指導塾
- 全国に200校舎以上を展開
- 基礎学力検定TOFASを世界中で展開

湘南ゼミナール

株式会社湘南ゼミナール
一斉指導を中心とする進学塾
湘南ゼミナール、河合塾マナビスの運営

- 小・中・高校生が対象の進学塾
- 公立中高一貫校の中学・大学受験指導
- 神奈川県を中心に首都圏に校舎を展開

プログラミング総合研究所

株式会社プログラミング総合研究所
株式会社スプリックスの100%子会社

- 日本最大級のプログラミング検定
- 「プログラミング能力検定」の開発と運営
- プログラミング教育の為の評価指標提供

キュレオ

株式会社キュレオ
株式会社スプリックスの100%子会社

- 全国の学習塾や習いごとの事業者向け
- プログラミング教材の提供と授業支援
- 「QUREOプログラミング教室」を展開

和陽
WAYO JAPANESE LANGUAGE SCHOOL

株式会社和陽日本語学院
株式会社スプリックスの100%子会社

- ㈱ひのき会から日本語学校事業を譲受け
- 中国人留学生を中心に海外からの留学生向け
- 日本語教育と進学指導を実施

English Square イングリッシュスクエア

株式会社イングリッシュスクエア
株式会社湘南ゼミナールの100%子会社

- 小・中・高校生が対象の英語指導塾
- 大人向けの英会話コースも展開
- 30年以上の英語教育指導ノウハウ

Edutainment-Lab

株式会社Edutainment-Lab
株式会社D1-Labとの合弁会社

- 教育とエンタメを融合したサービスを展開
- メタバース空間でのオンライン学習を提供
- 「楽しみながら成長する」の実現を目指す